

(参考⑤)毎月の家計支援の内容

* 訪問または来所で、一定期間の収支をチェック、助言(お金から生活ぶりが見える)

③月末に年間収支表へ転記し、課題点を見つける

②次に、費目毎に日足帳を作成

①まずはレシートを日別に整理

佐倉市社会福祉協議会提供資料より

(参考⑥)「レシート」は語る

- 単身自炊、1日1,000円の予算で食費が足りない!?

→食材の前にスイーツを購入していた

買い物同行支援

- 買い物内容は一見、質素だが、なぜ毎日缶チューハイを大量に?

→家族がアルコール依存症と診断

受診支援に向けて
相談事業所と連携

- 大家族の主婦なのに夜10時過ぎに買い物?!

→帰宅したくないほど家族関係が悪化していた

子と両親の状況確認(市の高齢者、
児童部門)、定期的な面接支援

佐倉市社会福祉協議会提供資料より

レシートから見えてくる状況から、自立相談と協力連携しながら
継続支援が必要となる。

(参考⑦)支援開始後見られた変化

- **就労状況の改善、収入増**
- **支出の把握ができるようになった**
- **買い物のコントロールができるようになった**
- **貯金ができるようになった**
- **関係機関が自宅に入れるようになった**
- **自宅内外を片付けるようになった**
- **規則正しい生活をし、子どもたちを学校へ送り出せるようになった**
- **家族との関係が改善した**